

# 世界漫遊特集 vo.10 2016年9月号

## オーストラリア「ダーウィン」文.. 亀澤 竜馬

オーストラリア北部に位置するダーウィン。ノーザンテリトリーの州都でもあるダーウィンは人口12万人以上とオーストラリアで16番目に人口が多いものの、とてもどかで自然豊かな街である。そんなダーウィンや近郊にはたくさん見所があるのでいくつか紹介していこう。

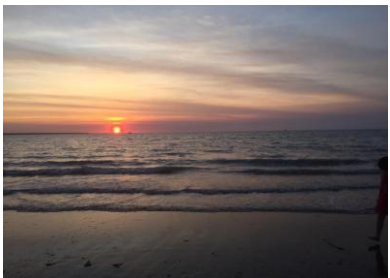
まずは「テリトリーワイルドライフパーク」。ここは約400ヘクタールと広大な土地の中に様々なオーストラリアの動物をエリアごとに見ることが出来る。夜行性、爬虫類、水族館、バードハウスなどだ。園内は徒歩とシャトルトレインで移動できるので効率よく見て回る事も可能だ。

次は「クロコゲイルジャンピングツアア」。オーストラリアの海や湖では泳いではいけない。なぜなら海や湖にはクロコゲイルがいるからである。そんなオーストラリアの中でも珍しいツアアがダーウィンにはあり、それがクロコゲイルジャンピングツアアだ。クロコゲイルが縦になる姿を誰が予想しただろうか。またこのすごいところはこのクロコゲイルは訓練した訳ではないのである。自然とジャンプするようになったらしい。なかなか見られない光景をぜひその目で見てほしい。



次はミンディロビーチ。ここはダーウィン市内のビーチなのだがとにかくサンセットがキレイである。もちろんサンセットだけを見に行くのもいいが、もしタイミングが合えばぜひ行っていただきたいのが「サンセットマーケット」だ。サンセットマーケットはドライシーズンの木曜日と日曜日しか営業していないのだが、いつも大盛況である。屋台や出店がたくさんあり、お土産や食事

楽しめる。毎週木曜日と日曜日にお祭りがやっていると思っただけであれば問題ないだろう。(笑)



最後に「クロコザウルスコープ」。ダーウィン市内にあるクロコゲイルがメインの水族館である。ただ水族館と言ってもここにはアツと驚くアトラクションがある。



それは「死の檻」。透明な水槽の中に人が入り、ソルトウォータークロコゲイルがいるプールに入るのである。ソルトウォータークロコゲイルは体長が4m以上もあり人を襲うクロコゲイルだ。まさに「死の檻」に相応しいアトラクションだ。



是非ともみなさんにも魅力あるダーウィンに行ってみてほしい。